

3 指導業務

県内外の木材加工業、住宅関連企業、建築設計事務所等を対象に、各研究部が行った技術相談、指導及び依頼試験の実績は次のとおりである。

3-1 技術相談及び指導件数

(1) 件数

令和2年度		企業・団体	行政機関	その他・個人等	計
	材料開発部	25	4	4	33
	木材加工部	69	10	4	83
	構法開発部	32	16	0	48
	企画管理課	0	0	0	0
	木構造相談室	13	31	0	44
	計	139	61	8	208

(森林組合等団体は企業に、大学等教育機関は行政機関に含む)
 ※208件中、企業(団体を含む)からの相談は約67%

(2) 主な試験及び相談・指導内容

令和2年度		内 容
	材料開発部	・精油の成分について・木質バイオマスの発熱量について ・木材の防腐・防蟻処理について・飢肥杉の特性について
	木材加工部	・外構材の強度と木取りについて・木材の平均収縮率について ・木材強度の試験方法について・JAS製品の測定方法について ・乾燥材の表面割れと強度の関係について
	構法開発部	・廃プラリサイクルボードの製造について・LSB、GIRの長期性能について ・Ply Core CLTの強度データについて・CLT-GIR接合の強度について
	木構造相談室	・スギスパン表について・木造体育館の事例について ・横架材の干割れの強度への影響について・MLT耐力壁について

3-2 依頼試験

(1) 依頼試験実績 (単位：件・円)

令和2年度		実績
	県内	77
	県外	39
	計	116
	金額	1,462,175

(2) 試験内容内訳件数 (単位：件)

試験内容	件数
短柱圧縮試験	4
壁せん断試験	10
曲げ試験	34
引張試験	10
小試験体強度試験	30
含水率試験	23
比重試験	2
その他の試験	3
合計	116

※依頼試験 116件中 県内 66% 県外 34%

3-3 研究会等への参加

(1) 森林・木材関係研究機関による合同研究成果報告会

主催者	宮崎県、九州森林管理局、宮崎大学農学部
開催日	令和2年12月14日(月)
場所	宮崎県企業局県電ホール(宮崎市旭1丁目2番2号)
参加者	54人
発表内容	水分非平衡下におけるスギ CLT(Cross Laminated Timber)の曲げクリープ 木材加工部 専門技師 荒武志朗

3-4 講師派遣

派遣職員	期日	会議等の名称	内容	依頼者
松元明弘	2020.9.17 ~18	木材乾燥講習会	木製品の含水率管理	日本木材加工技術協会九州支部
兒玉了一 須原弘登 中谷 誠	2020.10.9	工事検査課全体会議講演	木材の基礎知識 木材利用と劣化 最新の木造建築	工事検査課
松元明弘	2020.12.4	木材(宮崎スギ)利用 技術の現状について	宮崎大学木材加工学概論	宮崎大学 教育学部
須原弘登	2020.12.25 ~28	木材保存学(非常勤講師)	木材保存学	宮崎大学 農学部

3-5 取材

氏名	題名	取材名	掲載頁	発行年月日
木材利用技術 センター	行ってみよう! 木材利用技術センター	MRT(宮崎放送) 「おしえて!みやざき」	—	2020年7月18日

3-6 研 修 生

研修内容	期 日	人数	研修者所属	担当部
木材利用技術センターにおける研究等について	6/22～6/25	26 (教員6名を含む)	みやざき林業大学校研修	企画管理課 材料開発部 木材加工部 構法開発部
宮崎県の森林・林業と木材利用研究	9/2	27 (教員1名を含む)	フォレストワーカー 3年次集合研修	小田専門主幹 企画管理課
竹とひのきの粗灰分からの元素組成分析	9/7～9/11	1	都城工業高等専門学校 物質工学科 第4学年	材料開発部
・スギ針葉等からの精油成分の抽出及び成分分析 ・キクイムシに対するスギ材精油の防除効果	9/14～9/18	1	都城工業高等専門学校 物質工学科 第4学年	材料開発部
・木材利用技術センターの概要 ・木材の基礎知識、木材の密度測定 ・スギの特性及び強さ ・木造建築物の学びと木造住宅設計	7/7・14	7 (教員1名を含む)	宮崎県立都城西高校フロンティア科2年生	企画管理課 材料開発部 木材加工部 構法開発部